

柏羽藤環境事業組合 温室効果ガス排出量一覧表

調査項目		単位	平成28年度 活動量 (基準年)	平成28年度 温室効果ガス 排出量 (基準年)	令和2年度 活動量	令和2年度 温室効果ガス 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	温室効果ガス 排出量 平成28年度比 (t-CO <sub>2</sub> )	増減比(%)	
燃料 使用量	ガソリン	kℓ	3.6	8.4	4.4	10.3	1.9	23%	
	灯油	kℓ	144.3	359.3	130.4	324.7	-34.6	-10%	
	軽油	kℓ	18.5	47.7	14.6	37.7	-10.0	-21%	
	LPG (m <sup>3</sup> →約2kg)	t	0.24	0.7	0.21	0.6	-0.1	-13%	
電気使用量(関電)		kWh	3,992,870	2,032.4	4,823,722	1,640.1	-392.3	-19%	
自動車 の走行 量	ガ ソ リ ン	普通・小型乗用	km	5,538	0.05	4,388	0.04	-0.01	-22%
		軽乗用	km	10,014	0.07	7,926	0.05	-0.02	-23%
		小型貨物	km	2,106	0.02	1,501	0.01	-0.01	-39%
	軽 油	普通貨物	km	22,326	0.10	19,367	0.09	-0.01	-12%
		小型貨物	km	4,352	0.01	857	0.002	-0.008	-75%
		合計			75,835		76,714	879	1.2%
一般廃棄物焼却量(全量)		t	37,331	632	42,149	713	81	13%	
一般廃棄物焼却量 (廃プラ焼却量)		t	10,303	28,539	12,898	35,727	7,188	25%	
し尿処理量		m <sup>3</sup>	51,154	44,215	44,265	38,260	-5,955	-13%	
合 計				75,835		76,714	879	1.2%	

① STOP温暖化

人間の活動によって地球温暖化が、近年急速に進んでいます。

地球の温暖化は、異常気象や砂漠化、氷河や氷山の縮小などさまざまな現象が現れ、わたしたち人間を含む生物界に深刻な影響を与えます。

ですから、今、私たち一人一人が温暖化を食い止めるべく行動しなければなりません。

② 目 標

当環境事業組合は、第一目標である平成23年度までに温室効果ガス5%削減(17年度基準)を達成いたしました。

第二目標は残念ながら5.9%増加(23年度基準)しました。

引き続き当組合では、第三目標である令和3年度までに温室効果ガス5%削減(28年度基準)に向けて、今後も排出抑制対策を立案し、対策の効果をチェックしながら削減を実行してまいります。